

GENZ・BENZ ENCLOSURES

NEOX400-112T 300W 真空管/FETベースコンボ

取扱説明書

このたびは ゲンツベンツ NEOX400-112T をお買い上げいただきありがとうございます。NEOXは充分なパワーと機能を備え、プロの使用を前提にしたベースアンプです。強固なキャビネットにパワフルなネオディウムスピーカー、300W出力の汎用性の高さが特徴です。回路設計・パネルデザインは扱いやすくデザインされています。

主な機能：耐久性の高いジャック&ボリューム類、12AX7真空管&FETプリアンプ（フットスイッチ切替可能）、トーンシェイプ、5バンドアクティブEQ、XLRダイレクトアウト・トロイダルトランスを使用したバイポーラアンプ、など
ご使用前に、この取扱説明書の内容をよくお読みになって、末永くご愛用ください。

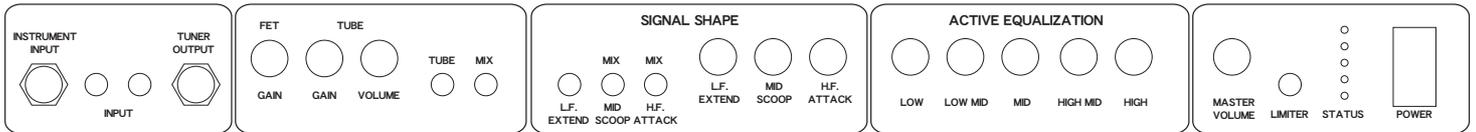
技術情報

NEOX400-112Tのプリアンプ部は、ローノイズ・バイFET・リニアスケールアンプとなっています（内部変調やひずみを防ぐ23Hz・2ポール・ローカット内蔵）。また20kHzの高周波ロールオフも装備。●ゲイン部はフィードバック分割型となっており、完全半導体回路とプレート接地回路で、それぞれ約30dBのゲインを得ることが出来ます。●真空管側はスムーズかつナチュラル、豊かなハーモニクスを得ることができます。●EQフィルターはセンターフラット・±12dBのブースト/カットが可能。●出力部はマスターボリューム・保護回路付パワーアンプです。ローノイズ差動回路はXLRダイレクトアウトが可能で、ファントムパワーから保護されています。

パワー部は、オーバーロードを防ぐリミッターを内蔵した低歪バイポーラ・パワーアンプです。300W@8Ω、425W@4Ω出力。BIAS/DCオフセット・サーボ制御の低フィードバック・クラスA-B回路です。

その他の特徴：オンボードリミッター、半導体温度管理、短絡防止保護、異常電流・高周波保護。すべての状態はフロントパネルのLEDで表示されます。銅を使用したバイポーラ・パワートランジスターを使用し、トランジスターはファン空冷のアルミヒートシンクに直結されています。

※一般的に語られることがありませんが、重要な問題として負荷の反動（reactive load）があります。すべてのスピーカーはパワーアンプに負荷を戻しています。NEOX400-112Tは、本体角度が45°であってもフルパワーで使うことが出来ます。その理由は、ゲンツベンツのアンプの音がとても大きいからです。



INPUT

○インプット —1/4"標準フォーン（アンバランス）

パッシブの場合

ハイゲイン設定となります。インピーダンスはパッシブピックアップのキャラクターに準じます。ほとんどのパッシブピックアップのハイインピーダンスに対応しています。

アクティブの場合

ローゲイン設定となります。インピーダンスはアクティブピックアップのキャラクターに準じます。アクティブピックアップはプリアンプを内蔵している場合があります。プリアンプはハイレベル・ローインピーダンスに変換するバッファとなります。アクティブのベースは、高出力・ロングサスティーンを得ることが出来ます。アクティブピックアップの電源は電池で供給され、EQ・ボリューム・コンプ等を内蔵している場合があります。

○チューナーアウト —1/4"標準フォーン（アンバランス）

シグナルレベル：-30dB

ミュートスイッチのON/OFFにかかわらず、常に信号が出力されます

○ミュートスイッチ

スピーカーおよびダイレクトアウトの信号がミュートされます（赤のLEDが点灯します）

セッティング変更時やチューニング時に便利な機能です。

4ボタンスイッチ（オプション）でON/OFFできます。

INPUT GAIN

クリップLEDの点灯でゲインを調節します。通常の場合、強く弦を弾いたときにLEDが赤く点灯する程度にあわせ、全体の音量はマスターボリュームで調節します。ディストーションを得たい場合は、LEDがより点灯するようにします。

○FET (GAIN)

トランジスタ回路です。ソリッドなトーンが特徴です。

○TUBE (GAIN/VOLUME)

12AX7真空管回路です。ファットなトーンが特徴で、GAINを上げることでオーバードライブしたトーンを得ることが出来ます。

○TUBE / FET

付属の2ボタンフットスイッチで切替可能

○MIX

ONにすることで、FETとTUBEのミックスしたトーンとなり、ソリッドかつファットなトーンをクリエイトできます。

付属の2ボタンフットスイッチで切替可能

SIGNAL SHAPE

シグナルシェイプは、通常のEQよりも積極的に活用できるフィルターです。それぞれのコントロールは特徴があり、それぞれON/OFFがワンタッチで可能です。演奏中や曲間でのトーンチェンジに活用できます。4ボタンフットスイッチ（オプション）で切替可能。

○L.F.EXTEND

30~45Hzの帯域をコントロールします。5弦ベース・ローチューニング等に効果的です。注）ブーストしすぎた場合スピーカー破損の可能性があるので、アンプのボリュームに気を付けてください。

○MID SCOOP

800Hzの帯域をコントロールします。通常のEQよりも広い帯域に浅くかかります。音作りに積極的にご使用下さい。

○H.F.ATTACK

4kHzの帯域をコントロールします。サウンドに輝きと鮮烈さを与え、パーカッシブなプレイに最適です。

ACTIVE 5 BAND EQUALIZATION

センターフラット、±12dBのイコライザーです。ベースに最適化され、音楽的なレスポンスを得ることが出来ます。

LOW FREQUENCY - 80Hz
LOW-MID FREQUENCY - 200Hz
MID FREQUENCY - 500Hz
HIGH-MID FREQUENCY - 1250Hz
HIGH FREQUENCY - 4000Hz

MASTER

○マスターボリューム

マスターボリュームはポストEQの音量をコントロールします。一般的に9時から3時の間でベストなトーンを得ることが出来ます。

○STATUS LED

POWER LED - 電源ONを示します。

PROTECT LED - アンプがプロテクト状態であることを示します。電源投入後3秒間点灯します。演奏中などに点灯した場合、アンプの異常が考えられるので、即座に使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。

THERMAL LED - アンプが加熱していることを示し、プロテクトが作動します。電源をON/OFFした場合にも短時間点灯します。また10°C以下の場合も点灯します。

SIGNAL LED - パワーアンプ部に信号がきていることを示します。

LIMIT LED - アンプが最高出力寸前にきていることを示します。点灯し始めたところから6dBアップするとクリップしはじめます。

○LIMITER

ソフトクリップ・リミッターのON/OFFです。アンプの最高出力寸前の状態をシミュレーションし、ハードに歪ませても音楽的なトーンを保ちます。

REAR PANEL

○ダイレクトアウトプット

-30dBまたは0dBのラインレベルの信号を出力します。2番ホット。ファンタム電源は必要ありません（ファンタム電源からも保護されています）

プリ/ポストスイッチ

「プリ」の場合、プリアンプ後の信号が出力されます。レコーディングやステージなどのほとんどの場合、「プリ」ポジションが最適です。

「ポスト」EQ後の信号が出力されます。レコーディングやステージ用にはおすすしめしません。

「グランドリフトスイッチ」いずれかノイズの少ないほうで使用してください。

○エフェクト センド リターン

プリEQの信号が+4dBで出力されます。外部エフェクト機器を接続します。接続するエフェクト機器は、ミックス量の調節ができるタイプが望ましいです。

○フットスイッチ

3P フォーン - 2ボタンフットスイッチを接続します。
DIN 5ピン - 4ボタンフットスイッチを接続します。

○スピーカーアウト

1/4"フォーンまたはスピコン・コネクターが使用できます。接続できるスピーカーは4Ω以上です。スピコンの結線は、1+ 1-のみです（2は使用しません）

CABINET FEATURES

○構成

米国産のバルティックバーチ積板で組み立てられ、強度と軽さをもっています。ポートは両脇に装備し、エッジリフトハンドルによって持ち運びも簡便です。

○スピーカー構成

GNX12300 - 8Ωネオディミウムスピーカー（ネオディミウムはレスポンスと繊細さをそなえた素材です）
GBE 4941 - コンプレッション・バレットツイーター

○内蔵クロスオーバー

12dB/oct クロスオーバー。ツイーター保護機能（LTP）付

主要諸元

出力：300W@8Ω 425W@4Ω

キャビネットインピーダンス：8Ω

周波数特性：45-18K Hz

外寸：H 546x W 540x D 420 mm 26.9kg

オプション：フットスイッチFS-600-4 税込定価¥15,750

輸入元：

IDEコーポレーション

services@ide-c.co.jp

ご注意

- 安定した水平な場所に設置してください。
- 適度な音量でご使用ください。
- 指定業者以外による修理・改造はおやめください。
- 異常を感じた場合、ただちに使用を停止してください。
- 電源は日本仕様100V 50/60Hzとなっています。ステップアップトランス等の使用は避けてください。ヒューズはバックパネルに記載のものを必ず使用してください。
- 背面のベンチレーションはふさがないようにしてください。